

2018年11月12日

臨床研究へのご協力のお願い

東京医科大学病院では、下記の臨床研究を東京医科大学 医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究にカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名] がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究

[研究の背景と目的] わが国のがん診療の現状を把握し、より良い治療の確立に結び付けるため、全国のがん診療連携拠点病院からがん患者さんの診療情報を集め、国立がん研究センターで解析を行います。この研究は2013年より行われていますが当院は今年度から参加します。今回は2016年にがんと診断された患者さんの診療情報を国立がん研究センターに提供します。

[研究の方法]

- 対象となる方 当院で2016年にがんと診断された方
- 研究期間 2018年11月12日から2020年12月31日
- 利用するカルテ情報

がんに対して行われた診断や治療方法、入院期間、その後の経過観察の手段、合併症。

●情報の管理

診療情報を提供する際に、すべての個人情報と診療情報は切り離され、「東京医大で診断治療された大腸がん患者さんA」というように診療情報が誰のものかわからないように暗号化します。国立がん研究センターからの問い合わせがあった際に確認できるよう、個人情報と診療情報の対応表は当院で保管されますが、インターネット接続していないデスクトップコンピューターにパスワードをかけて保存し、問い合わせがあった際以外には使用しません。

[研究組織]

この研究は国立がん研究センターを代表として全国のがん診療連携拠点病院が協力して行われます。代表者は同センターがん臨床情報部の東尚弘医師です。当院は通常の診療で得られた診療情報を提供する参加施設の一つです。当院の研究代表者は中央病歴室長の菅野義彦医師です。

[問い合わせ・研究不参加申し出先]

東京医科大学病院 中央病歴室 菅野義彦 (かんのよしひこ)

電話：03-3342-6111 (代表)